

かけはし

VOL.114

2022年10月

ご自由にお持ちください



理念

患者さんの立場で
考える

VOL.3

子育て中のお母さん、お父さんが がんになったとき



A子さん
40代 女性

- 病名は伝えた方がいいのかな
- 治療のことをどう説明しよう
- 入院中寂しい思いをさせちゃうかな
- 言わないだけで何か感じているかな

がん相談支援センターでできること

未成年の子どもさんをもつがん患者さんと その子どもさんへのサポートをしています

子育て中のお母さんやお父さんががんと診断され、治療をおこなうとき、子どもさんへ話した方がいいのか、話すならどんな風に話せばいいのかなどと悩まれることがよくあります。こんなとき、当院では「子育て中のがん患者さんとその子どもへのサポート」を利用していただけます。思いをお聴きし、ご希望に合わせて子どもさんとのお話をするとときのポイントや伝え方と一緒に考えていきます。また、子どもさんとお会いして、分かりやすくお話することもできます。子どもさんに関わることで気がかりなことがおありでしたら、気兼ねなく主治医や看護師へお伝えください。専門のスタッフがお話をうかがいいたします。



公認心理師
しばたあさみ
柴田 麻美

がん治療中の親をもつ子どもたちへの
サポートプログラム (CLIMB)

小学生のお子さんにはCLIMB (クライム) というサポートプログラムでの支援もおこなっています。今年度はオンラインでの開催をしていますので、ご興味がある方はぜひお問い合わせください。



がん相談支援センター

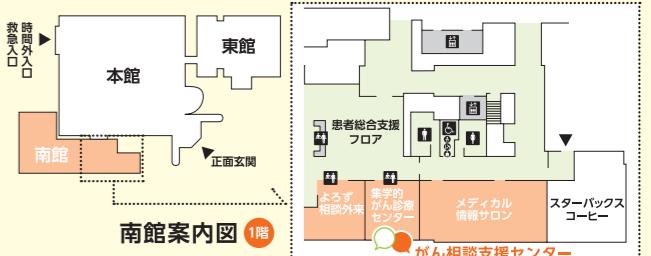
(南館1階 集学的がん診療センター内)

0776-28-1212 相談無料

受付時間／8:30～17:00

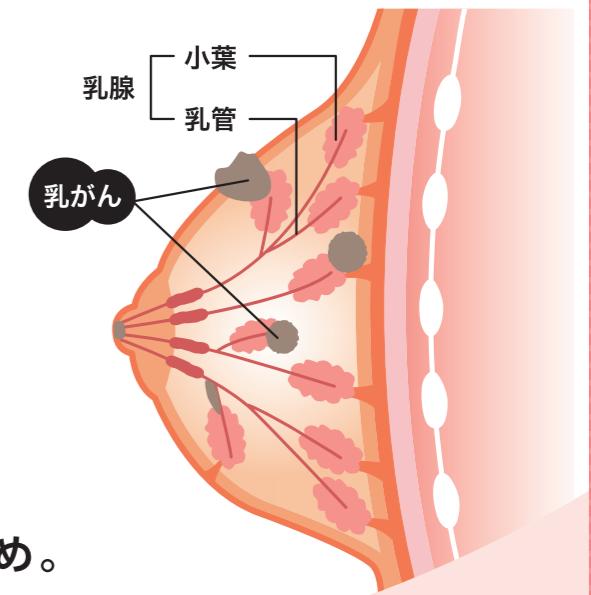
月曜日～金曜日(祝祭日を除く)

相談時間の目安／電話相談：20分、面談：30分



かけはし vol.114 2022年10月

[発行] 福井県済生会病院
〒918-8503 福井市和田中町舟橋7番地1
TEL: 0776(23)1111 (代)
[責任者] 天谷 奨 [編集] SQMセンター



女性のがん患者さんに 優しいがん治療

乳がん

早期発見・早期治療は自分そのため。
そして、家族のために。

見つける

初期の乳がんならほぼ100%治すことも可能。

日頃から乳房の変化を意識しましょう。
早期診断をするためには、日頃から乳房を意識した生活習慣「ブレスト・アウエアネス」を心がけることが重要です。また、40代になつたら2年に1度は乳がん検診を必ず受けましょう。何か異常を感じたり、乳がん検診にて異常が認められたら、必ず病院で検査を受けましょう。

乳房を意識する生活習慣「ブレスト・アウエアネス」

POINT 1 自分の乳房の状態を知る

日頃から「自分の乳房の状態を知ること」がまず第一歩。入浴やシャワーの時、着替えの時、ちょっととした機会に自分の乳房を見て、触って、感じてみましょう。入浴の際に、石鹼を付けて撫で洗いするのもいいでしょう。

POINT 2 乳房の変化に気をつける

普段の自分の乳房の状態を知ることで、初めて、変化に気が付けます。「じこりを探そう」という意識は必要ありません。「いつもと変わりがないかな」という気持ちで取り組みましょう。

POINT 3 変化に気が付いたら、すぐ医師に相談する

乳房の変化に気付いたら、次の検診を待つことなく病院やクリニックなどの医療機関を受診しましょう。大丈夫だろう、と安易に自己判断することなく専門医の診察を受けましょう。



- POINT 4 40歳になつたら、2年に1回乳がん検診を受ける
- POINT 3 変化に気が付いたら、すぐ医師に相談する
- POINT 2 乳房の変化に気をつける
- POINT 1 自分の乳房の状態を知る

決定的な予防法はありません。
**転移を防ぐためにも、
早期発見がポイント。**

**9人に1人は乳がんに。
働き盛りの40代に発症率が高い。**
乳がんは乳房にできる悪性の腫瘍です。全国で毎年9万人が乳がんを発症し、そのうち1万4千人の方が亡くなっています。特に40代、60代を中心とした世代が発症しやすく、本人はもちろん、家庭や職場など周囲への影響が大きい世代といえます。

発症原因は、遺伝的要因以外は今のところはつきり特定されていないため、予防法もありません。乳がんの初期段階といえる大きさ1cm程度になるまでに8～10年と、他のがんに比べ増殖スピードが多いのが特徴です。そのため、気づいたときには転移をしている可能性もあるため、早期発見がポイントとなります。

「しこり」を探す意識は
必要ありません。
いつもの状態を知つて
おくことが大切です。

「自分で乳房のしこりを探しましよう」と教えられた方も多いかもしれません。これは「自己触診」と言われ、検診の代わりに推奨されていましたが、自分で異常を見つけることはなかなか難しく、継続できないこともしばしば。「ブレスト・アウエアネス」は、生活習慣として自分の乳房の状態を知っておくこと。普段の状態を知っているからこそ、自分で異常が見つけられます。「しこり」を探す気持ちは必要ありません。日頃から自分の乳房を意識して、その状態を知っておくことを習慣としましょう。

ブレスト・アウエアネスについて、詳しくはこちらもチェック



副院長
院長代理
乳腺外科医師
笠原 善郎



乳がん看護認定看護師
村井 奈保美



乳がん看護認定看護師
村井 奈保美

乳がん看護認定看護師
村井 奈保美

乳がん看護認定看護師
村井 奈保美



1 集学的がん診療センター

乳がんの患者さんに優しい取り組み

家庭・社会で影響力のある立場が多い乳がんの患者さんを専門職で多角的にサポートするために、様々な取り組みを行っています。



メディカルカフェ

- 取り組みの一例 ●
- ・患者さんのための仕事の相談窓口
- ・がん治療中の親をもつ子供たちへのサポートプログラム「CLIMB」
- ・専門スタッフやがん患者さん同士の交流の場「メディカルカフェ」など

2 遺伝性乳がん卵巣がん相談外来

乳がんの約8%が遺伝的要因と関わりがあることが分かっています。当院では、がんの遺伝に関する不安に対応するため、専門外来を設置しています。遺伝性がんに関する情報提供やご相談のほか、遺伝的検査を希望される方には専門機関への橋渡しも行っております。

外来日：毎週水曜日 午後（予約制） お問い合わせ：女性診療センター



場所：本館2階 GHブロック
診療日：月～金 8:30～17:00
問い合わせ：0776-23-1111（代）
乳腺外科：完全予約制
産婦人科：原則紹介制／完全予約制
※来院の際には事前にお電話でご予約いただくか、かかりつけ医を受診の上紹介状をお持ちください。

当院の女性診療センターの特徴

- ・プライバシーが保てる空間
- ・十分な説明を受けることができる診療体制
- ・女性医師、女性スタッフの充実

女性の患者さんのお声から、スタート。
当院の女性診療センターは、福井県でもいち早く2005年に開設をしました。開設にあたりアンケートをしてみると、「悩みを聞いてほしい」「納得できる説明をしてほしい」という声が多く、女性特有の症状や悩みを理解・解決してほしいという気持ちが強いことに気づかされました。また、「プライバシーに配慮した環境・空間やメンタルケア」を求める声が多く、「女性の気持ちを理解できる」をコンセプトに、環境・空間面を整備。さらに科の枠を超えて医師や各職種スタッフが協力して「チーム医療」を推進しています。

薬物療法

目に見える腫瘍は手術での切除を行いますが、手術前にがんを小さくして切除範囲を小さくするために行う場合や、再発・転移の防止を含めた治療として薬物治療を行います。ホルモン剤、分子標的治療剤、抗がん剤など患者さんのがんの状態に応じた薬物治療を提案しています。

手術

切除した乳房を新たに乳房をつくることを「乳房再建」といいます。手術や術後の負担は大きく変わることもあり、全切除した上で乳房再建の選択をする患者さんが増えています。当院では「乳房形成外来」を開設し、患者さんの心と体に優しいがん治療を推進しています。

「乳房形成外来」を開設



2022年9月 新型 放射線治療装置「トモセラピー」を導入

かけはし
112号
PDF

QRコード

ダウンロード (6MB)

放射線治療

がん細胞に放射線を照射することで、がん細胞を死滅させたり、小さくする治療です。乳房部分切除術後の再発予防や、骨転移などによる痛みや神経への影響を回避する治療として行います。



センターの真ん中にある解放感あふれる待合スペース。ゆったりとした静かな雰囲気の中、本を読んだり仕事をしたり、思い思いに過ごしていただける空間です。

女性診療センター

女性診療センターは、乳がんも含め、女性特有の病気の診療と、健康についての悩みを解決するための外来です。

これまで通りの暮らしを取り戻す。
チーム医療による女性に優しい乳がん治療。

乳がんの患者さんは、家庭の担い手、母親、働き手など、家庭・社会において大事な役割を果たしている世代の割合が高い傾向にあります。また、乳がんは緩やかに進行する場合も多く、術後も5年、10年と経過を観察するため、精神面の負担も大きいといえます。当院では、手術はもちろん、その後の抗がん剤治療、メンタルケア、緩和ケア、ソーシャルサポートなど、あらゆる面からサポートを行っています。

**あなたのお子さん、
スマホ依存症になつていませんか？**

子ども達をスマホ依存から守りましょう！



現在急増している子ども達の「スマホ依存症」。これはスマートに限らず、タブレット端末やゲーム機器も誘因となります。学力低下や不登校、健康被害などで苦しむ子ども達は県内でも増加傾向にあり、学校だけでなく病院での当事者・保護者への指導・啓発も喫緊の課題となっています。

お子さんにこんな症状はありませんか?

依存症で見られる心理的な特徴

- 否認**

 - 依存している現実を認めない
「私は依存していない」
 - 正当化する
「ストレス解消には必要」

うそ

 - 平然と嘘をつく、芝居をする
「分かった」と言いながら、隠れてゲームをする

過小評価

 - ほとんどの依存者は、問題を隠すか過小評価する
「そんなに使っていない」

自己中心的

 - 使用を続けるために勝手な思考になる
「うるさい」「放っておいて！」

お子さんは大丈夫？

お子さんのスマホ依存度
をチェックしてみましょう

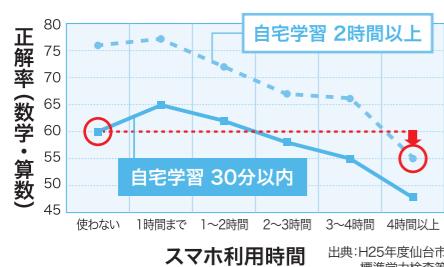
[スマホ依存のスクリーニングテスト]

- スマホ使用のため、予定していた仕事や勉強ができない
 - スマホを使っていると、手首や首の後ろに痛みを感じる
 - スマホを使っていない時でも、スマホのことを考えている

など全10問の合計点で判定。合計31点以上はスマホ依存の疑いがあります。

スマートフォン依存スケール(短縮版)
出典:Kwon M et al. PLoS One 2013;8:e83558.
邦訳:久里浜医療センター

スマホは学力を低下させます



自宅学習 30分 + スマホ 0時間

自宅学習 2時間 + スマホ 4時間

予防のポイント

何よりも大切なのは**親子で**取り組むこと。

- 1 デジタル機器の使用は1日1時間！
 - 2 家族でルールを決めて必ず守る！
 - 3 「今日は頑張ったからプラス30分」など、オマケはないし！

もしかしたら…
と思ったら

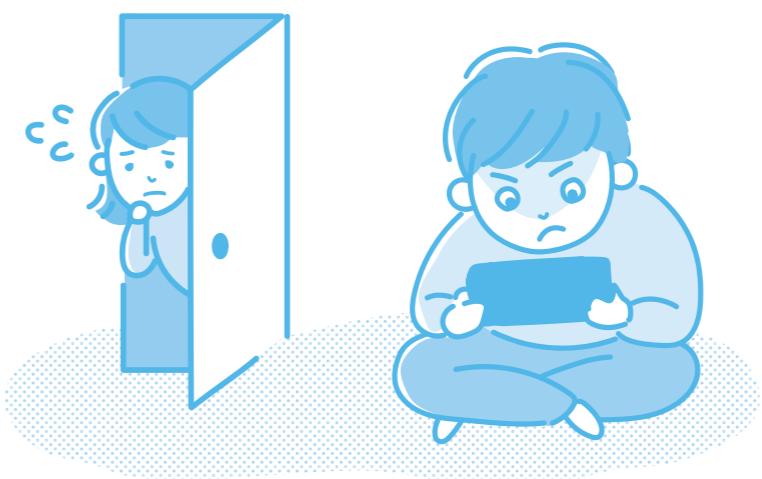
「福井県済生会病院 小児科」へ

場所／本館2階 Cブロック 診療日／8:30～17:00

福井県済生会病院 小児科 検索

07

- 夜眠れなくなつて、生活が昼夜逆転している
- 学校の成績が下がつてきた
- 目の疲れや視力の低下、ドライアイの症状がある



イナス面も持つています。この「ネット依存」は日本だけではなく、インターネット環境が日本よりも進んでいる韓国や中国では既に社会問題となっているようです。

近年、日本ではネット依存やスマホを介したいじめ・トラブルが急増しています。このため、小・中学校のみならず、病院でもスマート使用に関する危険性やルールを、子どもや保護者に指導・啓発することが必要となってきて います。

スマホ依存

一般的に、常にスマホを所持していて画面を確認し、何か操作していないと落ち着かなくなるなどスマホの使用がやめられなくなってしまう状態を「スマート依存症」もしくは「スマート依存症」と呼んでいます。

そもそも依存とは、特定の物質の使用や行為が精神的、身体的になくてはならなくなり、自分ではコントロールできなくなる状態を指します。

「スマホ依存」は病気として認定されたものではありませんが、スマホに依存してしまい、やめたくてもやめられなくなって医療機関を受診する人もいます。

福井市 親身に寄り添った診療を

加畠皮膚科医院

[皮膚科]

院長 加畠 大輔
かばた だいすけ

丁寧なヒアリングをもとに
個々人に最適な治療をご提案

福井の中心部に開業して約35年。2020年に院長に就任しました。現在は前院長との2診体制で皮膚科領域全般の診療を行っています。立地柄、老若男女問わず幅広い患者さんにご来院いただいている、どなたにも同じ目線でよくお話を聞きし、温もりある触れ合いを大切にしています。診察は予約制ではありませんので、ご都合の良いタイミングでお越しください。当院では、粉瘤などの皮膚腫瘍の日帰り手術などにも対応しています。また、症状に応じて速やかに基幹病院へ紹介・連携できる体制も整っております。今後も地域の医療機関や基幹病院との連携を密にし、治療レベルの一層の向上にも努めてまいります。

福井市中央3-3-1
TEL.0776-21-6834

[診療時間]

平日 8:50~12:50 / 14:00~18:20
土曜 8:50~12:50 / 14:00~16:40

[休診日]
木曜、日・祝日

[京福バス]
福井銀行本店前バス停下車 徒歩1分



福井市 正確な診断と適切な治療

田中病院

[内科(呼吸器、消化器、循環器、神経、腎臓、内分泌)、
外科(心臓血管、消化器、大腸・肛門)、整形外科、皮膚科、
リウマチ科、リハビリテーション科、麻酔科、眼科]

理事長 田中 章善
たなか あきよし

医療機関同士の連携を図りながら
迅速な診断と円滑な社会復帰をサポート

福井市の中心部で80年にわたり、整形外科をはじめ各種内科・外科、リハビリテーション科など多角的な診療を行い、健康を支えるお手伝いをしてまいりました。当院では検査や処置・手術まで行う急性期から、回復期を支えるリハビリ、長期的な治療と向き合う慢性期まで一貫して診察・治療が可能です。“地域医療を支える病院”として、一般・地域包括ケア・医療療養病床合わせて148床を有し、リハビリ施設の充実、各種感染症に対応したフロア配置など安心してご来院いただける体制を整備。今後も迅速かつ正確な診断のもと、多職種のスタッフが一丸となって患者さんと向き合ってまいります。

福井市大手2-3-1
TEL.0776-22-8500

[診療時間]

平日・土曜 9:00~11:30 / 13:00~17:00
リハビリ 9:00~11:30 / 13:00~17:00
(16:30 受付終了)

[休診日]
日・祝日

[JR福井駅]
福井駅下車 徒歩4分



福井市 患者さんの心に寄り添う診療を

ゆき歯科クリニック

[歯科、小児歯科、口腔外科]

院長 山下 美由紀
やました みゆき

より精密で安全な方法を採用し
患者さんの気持ちと口腔内に向き合います

2022年夏に開院した当院は、ピンクをテーマカラーにしたあたたかな雰囲気の中、患者さんのお話をよく聞き、お気持ちに寄り添いながら治療を進めています。歯周病をはじめ審美歯科やホワイトニング、小児歯科、予防歯科までオールラウンドに対応。「小さな異変にも気付きやすい」と近年歯科治療のスタンダードになりつつある歯科用拡大鏡(ルーペ)を着用し、より精密な診療を心がけております。また治療する歯をシートで隔離することで、歯部への細菌の侵入と器具の誤飲を防ぐ“ラバーダム防湿法”も採用。院内で勉強会を開き、スタッフの技術向上にも努めています。地域のホームドクターを目指しておりますので、口腔内のことをお気軽にご相談ください。

福井市羽水1-102
TEL.0776-50-6203

[診療時間]

平日 9:00~13:00 / 14:00~18:00
土曜 9:00~13:00 / 14:00~15:30

[休診日]
木曜、日・祝日

[すまいるバス 木田・板垣方面]
羽水高校前バス停下車 徒歩1分



福井市 速やかに苦痛を取り除くのが医療

さくら病院

[内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、外科、
呼吸器外科、消化器外科、肛門外科、リハビリテーション科]

院長 片山 寛次
かたやま かんじ

急性期から慢性期まで診療できる
地域に開かれた病院を目指して

当院は一般病床・地域包括ケア病床・医療療養病床のケアミックス病院として、急性期から慢性期まで一貫した診療が可能な「地域で完結できる医療」を目指しています。外来診療はもとより、手術や入院にも対応し、リハビリを経てご自宅で健やかにお過ごしいただけるよう回復期までしっかりとサポートします。地域医療の中心的存在となるよう医療体制の拡充にも尽力しております。私は肺臓がんを専門とし、緩和と栄養学の面からも深く医療に携わってまいりました。ご自宅で自分らしく過ごすには、痛みを取り除く緩和と、栄養管理が重要な2本柱となります。快方に向け、知識と経験を生かして一人ひとりに合った提案を行ってまいります。

福井市下荒井町21-44-1
TEL.0776-39-1600

[診療時間]

平日 8:30~12:30 / 14:00~18:00
土曜 8:30~12:30 / 14:00~17:00

[休診日]
木曜午後、日・祝日

[福鉄バス 清明循環線]
さくら病院バス停下車 すぐ





12月1日に新立体駐車場がオープンします。鉄骨造り6層7段の構造で収容台数は400台超とこれまでの2倍以上です。1階にはバス待合や調剤薬局が入ります。

バス待合所は感染症対策のため窓を大きく儲け、明るく見通しも良い空間となっております。利便性の向上とともに、患者さんははじめとした来院者や地域の皆様が気軽に立ち寄る憩いの場としてもご活用いただけます。

**Announce
ご案内**

12月1日

**新立体駐車場
オープンのお知らせ**



- 日用品
セット**
- 990円(税込)
- コップ
 - 歯ブラシ・歯みがき粉
 - ティッシュペーパー
 - ボディーソープ
 - リンスインシャンプー
 - ブラシ

当院では、ご入院中に必要な衣類、タオル、おむつなどの「入院セット」を専門業者によるリースにてご利用いただくサービスを提供しております。この度、入院中に使用するコップや歯ブラシ、ティッシュ、シャンプー等の日用品をまとめた、「日用品セット」の販売を開始いたします。夜間の緊急入院等で日用品が必要な患者さんにご利用いただけます。また、入院セットの料金およびお支払い方法が変更となりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



日用品セットの販売開始、 入院セットの料金・お支払い方法変更のお知らせ

入院セットの変更点（10月1日新規入院患者さんより）

入院セット・おむつセット

セット名	価格（全て税込）	
	現行	変更後 (2022年10月1日から)
Aセット タオル類・衣類	265円／日	300円／日
Bセット タオル類・衣類・肌着	470円／日	505円／日
紙おむつセット テープ止めタイプまたは、はくパンツ・尿取りパッド	423円／日	451円／日
はくタイプパンツセット はくパンツ・尿取りパッド	275円／日	302円／日
術後おむつセット テープ止めタイプ・パッド	新規	200円／日

お支払い方法

現行	変更後 (2022年10月1日から)
<ul style="list-style-type: none"> • 入院セット：入院請求書にてお支払い • おむつセット：外部業者よりご自宅に請求書を郵送（コンビニ・郵便払い） 	<ul style="list-style-type: none"> • 入院セット、日用品セット、おむつセット全て外部業者よりご自宅に請求書を郵送（コンビニ・郵便払い）

**化粧室
Rest Room**

男性用サニタリー・ボックスの設置

SDGs目標6のターゲット2

近年病気や高齢によって尿漏れパッドやおむつを使用する人が安心して外出できるよう、男性用トイレに「サニタリーボックス」を設置する動きが全国的に広がっています。

当院でも、外来の男性用個室トイレ19カ所に「サニタリーボックス」を設置しました。次のような理由で尿漏れパッドを利用している男性患者さんも、人目を気にせずに処理していただくことができます。

では、「安全な水とトイレを世界中に」と謳っています。

男性でも女性でも安心して当院をご利用いただけるよう環境を整えてまいります。



vol.03

SDGsとは、世界の環境問題・差別・貧困・人権問題などの課題を2030年までに解決していくこうという、17の目標69のターゲットから構成される目標です。SDGsの達成に向けた福井県済生会病院の取り組みをご紹介します。